

平成10年度

全校で取り組んだ人権尊重教育の事例集の作成

— 「のびやかに生きる2」—こどもが生きる人権尊重教育—

【人権尊重教育研究会議】

平成10年度の研究に伴って

開発されたCD-ROMの一覧

平成10年度の教育研究所連盟における

研究発表者一覧表

川崎市総合教育センター

全校で取り組んだ人権尊重教育の事例集の作成

— 「のびやかに生きる2」～子どもが生きる人権尊重教育～ —

人権尊重教育研究会議

大平 眞史¹ 大久保 光² 鈴木 桂子³ 高橋 邦夫⁴ 菊地 敏雄⁵ 長瀬 克則⁶

研究の概要

21世紀を展望した我が国の教育の在り方を示した、第15期中央教育審議会の第一次答申の第一部、「今後における教育の在り方」の中には、時代を超えて変わらない価値あるもの（不易）の一つとして「人権を尊重する心」があげられている。また、昨年6月の教育課程審議会のまとめ、「I. 教育課程の基準の改善の方針」の中でも、他人を思いやる心、互いを認め合い共に生きていく態度、自他の生命や人権を尊重する心を育成することの大切さがうたわれている。

川崎市では、「学校教育の指導の重点」の第1項に「生命を大切にし、人間の尊厳を重んじた人権尊重教育」を掲げ、人権尊重教育に力を入れて取り組んできた。

「子どもの権利条約」が批准された1994年の4月からは、全市の学校の校内組織に「人権尊重教育推進委員会（名称は学校によって異なる）」を設置し年間計画や校内研修、指導体制の整備を図りながら、子どもや学校、地域の実態に即した人権尊重教育を推進してきた。また、川崎市教職員組合・川崎市公立学校校長教頭組合・川崎市立校長会・川崎市総合教育センター・川崎市教育委員会の5団体で、川崎市人権尊重教育推進会議を設置して、子どもの学習資料「子どもの権利条約ってなに？」や「いじめをしない、ゆるさない」等を作成し、各学校における人権尊重教育の一層の充実をめざしてきた。さらに、1998年4月、川崎市外国人教育基本方針が改訂されたことを契機に、川崎市外国人教育推進資料「ともに生きる」を作成し、多文化共生の教育の推進にも取り組んできた。

しかしながら、こうした取り組みにもかかわらず、子どもの暴力行為やいじめ、体罰等、子どもの人権を侵害する問題は依然として後を絶たず、人権尊重教育の一層の推進が求められている。

人権尊重教育をより効果的に推進するためには、全職員で十分な話し合いを行い共通理解を図った上で具体的な実践目標を設定して取り組むことが大切である。そのための資料として、昨年度当研究会議では組織的、計画的に人権尊重教育に取り組んでいる実践を紹介した事例集「のびやかに生きる」—ともに手をつなぎ進める人権尊重教育—を作成し、全校で人権尊重教育に取り組むための組織作りや運営上の工夫などを中心に、それぞれの学校の特色ある実践を紹介した。この事例集の作成を通して、どの学校においても教師の人権尊重教育への関心は高まっているが、子どもの姿にその成果がなかなか見えてこないという共通の悩みをかかえていることが明らかになった。そこで、人権尊重教育においては、子どもたち一人一人の内面から、自他の人権を大切にしようとする態度が育つようにすることがなにより重要であると考え、今年度は人権尊重教育で育つ子どもの姿に焦点を当てて、実践事例集を作成することにした。

最初に、各学校における人権尊重教育の取り組み状況を把握するために、教育委員会総務部と連携し、人権尊重教育を推進する校内の委員会の活動状況や学校としての取り組み状況についてのアンケート調査を実施した。具体的には、委員会の名称や構成、今年度の活動予定、悩み等について記述式で回答してもらった。その結果を整理する中で、各学校において、様々な切り口から人権尊重教育の取り組みが実践されていることや人権尊重教育を進める上での悩み等も把握できた。

その後、回答を寄せてくれた学校の中から、福祉活動や子どもの権利条約、国際理解教育、子どもの意見表明権など様々な切り口で具体的な活動に取り組んでいる小学校4校、中学校2校の計6校を抽出して実践事例の提供を依頼した。それぞれの学校の詳しい取り組みを調べるにあたっては、学校を訪問したり担当者への聞き取り調査を重ねたりした。人権尊重教育を通して育った子どもの姿は、各学校で取り組んでいる具体的な活動を通して表出した子どもの様子を中心にみつめることにした。さらに、なぜこの切り口から人権尊重教育に取り組んだのか、子どものどんな姿を期待したのかについては「学校からの発信」の中で主張してもらうようにした。また、協力校の取り組みの長所を「実践校からの学びを生かして」の中で紹介し、他の学校の参考になるようにした。

なお、この研究の成果の冊子「のびやかに生きる2」は、6月下旬に各市立学校・幼稚園や関連機関に配布する予定である。学校での人権尊重教育の推進の資料として広く活用されることを期待している。

1. 2. 3. 4. 5 川崎市総合教育センター研修指導主事 6 川崎市総合教育センター教育課題研究室長

研究に伴って開発されたビデオソフトの一覧

(視聴覚研究会議)

題名 制作年度	利用教科等 対象	種類 時間	内 容
思い出いっぱい 4組 平成8年度	国語 小学校6年	学習材 15分	卒業前に思い出の作文を書くときに参考にするためのメモリアルビデオ。5・6年生での学校生活をビデオ日直日誌として撮影してきた映像を中心に、小学校生活の思い出を綴っている。
ドン・ガバチョと ゆかいな仲間たち 平成8年度	理科 小学校6年	学習材 5分	ぬいぐるみの人形を擬人化して使い、やわらかい雰囲気、冬の第三角形やオリオン座などの位置や形についての説明をしている。「冬の星座」の学習時の導入としても利用できる。
話し合いをしよう 平成9年度	国語 小学校3～6年	学習材 5分	グループでの話し合いを上手に進めるために必要な事柄を説明したビデオ。人形を使って話し合いのルールについて良い例と悪い例を比較して説明している。
Let' GO GO 修学旅行 平成8年度	特別活動 中学校3年	学習材 27分	自宅から新横浜駅集合までの道のりや京都・奈良での見学の様子や宿舎等を紹介している。次年度の修学旅行生(現2年生)のためのガイドビデオ。
架空政党のコマーシャル 平成8年度	社会科・公民的分野 学習材 中学校3年	8分	中学校3年生の「野党と選挙」に関する単元の学習で、模擬選挙を実施する際の判断資料の一つとして、架空の政党が政策等を有権者に訴えるために制作したコマーシャルビデオ。
公共広告と意見広告 平成9年度	社会科(選択教科) 学習材 中学校3年	10分	中学校3年生の選択教科・社会科の時間に、環境問題や時事問題についての理解を深めるために制作した「公共広告」と「意見広告」のメッセージビデオ。

(情報教育ネットワーク研究会議)

楽しく通信 平成9年度	情報教育 小中学校	教材 10分	ネットワークのマナー(ネチケット)について、小学生の劇を通して、説明しているビデオ。これはケインズネット版。
----------------	--------------	-----------	--

研究に伴って開発されたコンピュータソフトの一覧

(映像制作研究会議)

題名 制作年度	教科名 教材・対策	種類 時間	内 容
木工具の使い方 平成10年度	技術・家庭科 中学校	学習教材	木工具の正しい使い方がわからなくなり、作業につまずくことが多く見られる。そのとき、自ら課題解決に立ち向かう環境づくりが重要になる。その手だてのひとつとして、特につまずきの多いかんなを中心に解説した。 Windows 95/98で作動する。
私たちの進路 「専門学科紹介」 平成10年度	特別活動 中学校	学習教材	中学生にとって、高校、特に専門学科で具体的にどのようなことを学ぶのかを知る機会が少ない。そこで市立の専門学科の紹介を実際にそこに学ぶ生徒のインタビューを盛り込んでまとめた。 Windows 95/98で作動する。2枚組。
おもしろ実験 平成10年度	理科 小学校・中学校、成人	学習教材	小中学校の理科授業(選択理科)の中で活用できる身近なおもしろ実験を集めた。それぞれの実験の内容ごとに映像・画像・音声・文字情報を効果的に提供した。学習者の知的好奇心に応えられるように工夫した。 Windows 95/98で作動する。2枚組。

教育研究所連盟における研究発表

期 日	大会名・会場	研 究 主 題	発 表 者
10月22日 23日	関東地区教育研究所連盟 研究発表大会 東京都立教育研究所	保健室登校の実態とその対応について ～川崎でのアンケート調査から～	峯田 清子 (主任研修員)
		児童生徒のボランティアマインドの育成 ～福祉ボランティア体験活動を通して～	元吉 正典 (主任研修員)
10月29日 30日	全国教育研究所連盟研究 発表大会 「教育相談」 滋賀県守山市琵琶湖ラフ オーレ	学校教育相談の活性化をめざして ～学校における教育相談的なかわりを 授業を通して探る～	大堰 一雅 (主任研修員)
11月 5日 6日	関東教育所連盟 研究協議会 「教育相談・心身障害児 教育」 千葉県総合教育センター	学習障害児等の小集団を中心とした指導 ～集団生活や友だちとの係わりに 困難を示す児童への指導や支援のあり方～	角田 博 (主任研修員)
11月 5日 6日	関東教育所連盟 研究協議会 「教科・教科外」 横浜市教育センター	直観的に見たり、論理的に考えたりする力を 育成する指導に関する研究 ～自ら考え、自ら問題を解決していくことのできる 児童・生徒の育成を目指して～	菱沼 彰 (主任研修員)
11月20日	関東教育所連盟 研究協議会 「教育情報」 埼玉県立南教育センター	学習に生かす映像教材の開発研究 ～マルチメディア学習教材の開発を目指して～	大塚 正泰 (主任研修員)
		児童生徒が主体的に使う道具としての コンピュータ利用に関する研究 ～発達段階に応じた情報活用能力の育成と コミュニケーション活動の深まりを中心に～	金子 隆一 (主任研修員)
12月 4日	神奈川県教育研究所連盟 第4 5回研究発表大会 横須賀市文化会館	豊かな感性を育む造形活動 ～五感へ訴えかける題材を通して 子どもたちの変容を探る～	川合 克彦 (主任研修員)
		多文化共生社会に生きる子供たちの資質・能力の 育成及び態度形成を目指した国際理解教育 ～多文化講師と共に創る学習活動を通して～	下村 佳史 (主任研修員)
		すすんで環境にかかわって遊ぶ子をめざして ～「楽しさ」を実感できる園庭・遊具の工夫を通して～	河内 澄子 (主任研修員)
		IEPのマニュアルづくりとその普及 ～川崎市小学校障害児学級の実態を踏まえて～	山本 裕二 (主任研修員)

平成10年度 研究紀要

平成11年 月 日 印刷

平成11年 月 日 発行

発行 川崎市総合教育センター
所長 高橋 洋児

〒213-0001

川崎市高津区溝口6-9-3

TEL 044(844)3600代

印刷所 株式会社 (株)商工印刷社

〒210-0015

川崎市川崎区南町18-6

TEL 044(222)2871

The Making and Propagation of a Handbook for IEP – Investigating the Actual Situation of Kawasaki Handicapped Elementary School Classes – (The Individual Education Research Group)	Mr. Yamamoto, Yuji 165
A Study of the Promotion of Educational Activities at Appropriate Extracurricular Locations – Progressive Projects between the School and Social Education Outside of the School – (Social Education Research Group)	Mr. Edamura, Satoru 181
A Study of the Development of Science Materials for Improving Students' Interest and Concern – 2nd Year Research – (Development of Science Materials Research Group)	Mr. Kawasaki, Hitoshi 195
A Study of Guidelines for Study of Social Independence for Mentally Handicapped Students – Using the Experiences of Recent Graduates – (Education for Occupation Research Group)	Ms. Harada, Michiko 207
A Study of the Promotion of International Understanding through English Education – International Exchange with Native Speakers of English – (The Elementary English Education Research Group)	Mr. Koike, Yuichi 215
Working toward Mutual Understanding and Co-operation between Schools – Information Exchange through Teaching the Techniques of Video-conferencing – (The Long Term Research Group)	Mr. Yoshino, Tsutomu 223
A Study of Student Counseling to Take Care of Each Student – The Counseling Mind – (Counseling seminar)	Mr. Mantoku, Noboru 230
A Study of Student Counseling by the Classroom Teacher (Counseling seminar)	Mr. Hoshino, Yasuo 230
A Summary of the Report Highlighting Ways to Increase Human Respect in School – Toward a Cheerful School Atmosphere: Respect for Students' Human Rights – (The Human Respect Research Group)	Mr. Ohira, Masashi 233
Lists of VCR Software Developed as a Result of Studies in 1998-1999	234
Lists of CD Software Developed as a Result of Studies in 1998-1999	235
Lists of Research Reporters in Education Institute Association in 1998-1999	236

Published
by
KAWASAKI COMPREHENSIVE EDUCATION CENTER
6-9-3 Mizonokuchi Takatsu-Ku Kawasaki-City
JAPAN

BULLETIN
OF THE
KAWASAKI COMPREHENSIVE EDUCATION CENTER
Vol.
June, 1999

TABLE OF CONTENTS

Proposal Measures for Study	1
Study Structure	3
A Study of International Understanding for a Society of Paragenesis	
– Using Creative Activities with Foreign Instructors – (The International Understanding Research Group)	Mr. Shimomura, Yoshifumi 5
A Study of Teaching Methods for Building Students' Intuitive and Logical Thinking	
– Development of Students' Ability to Think and Solve Problems by Themselves – (The Arithmetic and Mathematics Research Group)	Mr. Hishinuma, Akira 21
A Study of Creative Arts Which Build Students' Sensitivity and Creativity	
– Researching Students' Interests through Use of Basic Materials – (The Fine Arts Research Group)	Mr. Kawai, Katsuhiko 37
A Study of the Promotion of Students' Will to Volunteer	
– Using Experienced Welfare Activities – (The Students' Guidance Research Group)	Mr. Motoyoshi, Masanori 53
A Study of Children's Creative Development through the Implementation of Original Physical Enviroments	
– Ideas for Nursery School Grounds with Features Encouraging Dynamic Usage – (Nursery Education Research Group)	Ms. Kawauchi, Sumiko 69
A Study of Computer Usage as a Tool for Creating the Motivation for Computer Use	
– Teaching Easiest Methods for Computer-Based Information Gathering – (The Computer Literacy Research Group)	Mr. Kaneko, Ryuichi 85
A Study of the Development of Effective Audio-Visual Teaching Materials	
– Development of Multi-Media Learning Materials – (The Audio Visual Education Research Group)	Mr. Otsuka, Masayasu 101
A Study of Accelaration of School consultation for Students	
– Searching for Ways of Counseling through Classes – (School Conceling Research Group)	Mr. Oseki, Kazumasa 117
A Study of the Instruction of Handicapped Students in Small Groups	
– Searching for Ways to assist students who has a difficulty to make up – (Mentally Handicapped Students Instruction Research Group)	Mr. Kakuta, Hiroshi 133
A Study of the Consultation of Students' Mental Illnesses by the School Nurse	
– Searching for Ways to Advise Students Who Won't Attend Classes – (The Student Counseling Research Group)	Ms. Mineta, Sayako 149